



令和7年12月2日

12
月号

『待降節を迎えて』

先月の「学習発表会」には、保護者の皆様、ご家族の皆様と、多数ご参観いただきまして、ありがとうございました。ご家庭での励ましの言葉もいただき、この行事を通して、子どもたちはまた一つ大きく成長しました。

さて、今日から12月。カトリック教会ではイエスさまの誕生を待つ「待降節」に入りました。

聖書の中に「タラントン」のたとえ話があります。話の内容は、主人から預かった財産タラントンを、主人の期待と信頼に応えた人は、更に多くのものが与えられますが、失敗を恐れて何もしなかった人は、全て取り上げられて外に放り出される話です。この話が基となって、「タレント=才能」という意味を持つようになりました。

たとえ話では、失敗を恐れて何もしなかった僕(しもべ)を主人が叱っています。「失敗を恐れない」「失敗してもやり直すことができる」「失敗してからでも、そこから磨けば更に多くのものが与えられる」と神様は仰りたかったのかもしれませんと私は解釈しました。

私たちは、神様から様々な才能を与えられてこの世に生まれてきます。しかし、それが何なのかを自分自身で知ることは難しいことです。ですから、今できることに誠実に精一杯取り組むこと、そしてそれを積み重ねていくことで自分の「タレント」が大きくなっていくのだと思います。

神様からいただいている「タレント」に感謝し、今年最後のこの一か月を自分ができることに全くしてイエスさまの誕生を皆で迎えたいと思います。

「みんなで一つの目標に向かった学習発表会」 3年担任 黒岡朋子

登山合宿から始まり、行事がたくさん続いた二学期でしたが、気持ちを切り替え、みんなで準備や練習に励んできました。今年度の3年生は、「パオパオの木」を日本語劇で発表しました。台本の読み合せでは、子どもたちは初めて聞く話の内容で、「できるかな。難しそう。」と感じた様子でした。本番の日を迎えるまで、子どもたち一人ひとり、様々な葛藤があり、悩み、思い通りにならないこと、楽しいと思えないこともあったはずです。しかし当日の発表会では、このような経験も乗り越えながら、3年生の持ち味を發揮して、生き生きとした姿、協力している姿をご覧いただけたと思っています。お客様から大きな拍手をいただき、子どもたちは本当に嬉しそうで、充実感あふれる素敵な笑顔を見せてくれました。学習発表会での学び、「みんなで目標に向かって一所懸命に取り組んでいくこと」を、これからも子どもたちと大事にしながら過ごしていきたいと思います。

本番終了後の子どもたちの作文には、発表をやり遂げて安心した気持ち、演奏やセリフを少し間違ってしまったことへの悔しい気持ち、これまで友だちと一緒に楽しく練習してきたことの思い出などが書かれた感想がたくさんありました。また、ご家族からの「がんばってね」に勇気をもらったり、「来年も家族の人に見にきもらいたい」などの感想もありました。当日を迎えるまで子どもたちを見守り、応援してくださった保護者の皆様に心から感謝申し上げます。



おめでとうございます~

図工科

◎令和7年度福島県火災予防絵画・ポスターコンクール
<福島地区審査会>

- ・福島市消防設備協会長賞 6年:
- ・福島市消防団長賞 2年:
- ・銀賞 3年:
- ・銀賞 6年:
- ・銀賞 6年:

◎令和7年度「阿武隈川上流児童图画コンクール」
<图画部門>

- ・優秀賞 4年:
- ・ペスター部門
- ・福島河川国道事務所長賞 2年:
- ・三春ダム管理所長賞 4年:
- ・猪上川ダム管理所長賞 6年:
- ・優秀賞 3年:
- ・優秀賞 5年:

◎第21回ボンドのコニシ 夏休み工作コンテスト

- ・入賞 3年:
- ・入賞 6年:

国語科

◎第15回みんゆう新聞感想文コンクール

- ・入賞 4年:

◎第57回福島県児童作文コンクール

- ・佳作 2年:
- ・佳作 4年:

待降節に入りました

今週から「待降節」に入りました。「待降節」とは、救い主イエスの誕生を待つこの一か月のことです。この間に全校朝礼を3回開き、イエス様をお迎えする心の準備をします。

今日は、その1週目の「待降節朝礼」を行ないました。今年度は、野田町教会のマチアス神父様をお迎えしてご講話をいただきました。

来週2週目の朝礼では、児童の善行の発表とジョジエル先生のレクチャをいただきながら、英語でクリスマスソングを楽しみます。また、再来週3週目の朝礼では、待降節にちなんだ絵本の朗読を5年生が行ってくれます。皆で主イエスの誕生を心豊かに待ち、19日の祝賀式を迎えることを思います。

【クリスマス祝賀式のご案内】

☆子どもたちとクリスマスの喜びを共にしてくださいますよう、ご案内いたします。

(後日、案内プリントを配付いたします。)

・日時 令和7年12月19日(金)
9:45~10:40 *開場 9:35

・会場 短大マリアンホール 3階 講堂
【募金のご協力…よろしくお願ひします。】

☆めあて『だれかの役にたつことや自分にできることを考えて募金をしよう』

☆期間 ○第1回⇒令和7年12月10日(水)・11日(木)
○第2回⇒令和8年1月14日(水)・15日(木)

ご協力ありがとうございました

◇11月1日(土)に、今年度2回目の「ペルマーク作業」を行ないました。今回の点数は14852.4点でした。

◇次回2月21日(土)は、今年度最後の作業日となっております。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

1,2年『りんご狩り体験』

2年担任 佐藤 勇作

昨年度から実施している「りんご狩り体験」に今年度も1,2年生で出かけてきました。この日は学校に登校ではなく、福島駅に集合して、電車で目的地に向かいました。電車に乗ることだけでも、低学年の児童にとっては嬉しいようです。車窓から見える景色を友だちと眺めながら楽しそうに乗車していました。

果樹園に着くと、果樹農家の後藤さんからりんごのもらい方の説明がありました。りんごは、上に持ち上げてひねるときれいにとれるとのことで、子どもたちも早く実践していました。一人2つのりんごを手にして、子どもたちは大満足。ピカピカに磨いて、大切そうに袋にしまっていました。後藤さんは「今年のりんごは暑さで出来が悪い」と仰っていましたが、試食いただいたりんごは蜜がたっぷりで子どもたちも「おいしい」と夢中になって食べていました。「フルーツ王国ふくしま」の一端を味わうことができた体験となりました。



4年『こむこむ学習』

4年担任 吉田 櫻子

4年生は、学習の一環として、こむこむ館学習へ出かけました。プラネタリウムでは、月の動きや季節ごとの星座についての映像を鑑賞し、教室では得られないリアルで迫力ある天体の様子を体験することができました。子どもたちは、自分の知っている星座が出てくるたびに嬉しそうに反応し、夜空への興味をさらに深めた様子でした。

また、ワークショップでは「ビー玉万華鏡づくり」に挑戦しました。光の入り方や向きによって模様が大きく変化することに気づき、自分だけの作品が仕上がりると満足そうにぞく込む姿が見られました。

今回の見学を通して、子どもたちは初めての体験にも目を輝かせながら取り組んでいました。今回の学びが、これから理科学習や日々の「ふしぎ」に気づくきっかけになってくれたら嬉しいです。

